



# 江南市政レポート

## ごあいさつ

平成27年4月26日（日）施行の江南市市議会議員一般選挙において、みなさまのご支援により初当選をさせていただきました。ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

沢田和延新市長が誕生し、私を含め新議員が7名（前は1名のみ）になり、議会に新しい風が吹いています。私は「江政クラブ」の会派に入りました。沢田市長が議員の時に所属されていた会派です。政権与党として沢田市長を支えるとともに、みなさまと一緒に江南市をより良くしていきたいと思っています。



## 臨時議会が開催されました



4月28日（火）に当選証書と議員バッジを授与され、5月1日（金）より4年間の任期で江南市議会議員となりました。写真は江南市役所3階にある議会事務局前の表示板です。ボタンを押すと自分の名前にランプが点きます。1階にも表示板があり、連動してランプが点きます。

5月14日（木）・15日（金）に臨時議会が開かれ、議長に古池勝英議員（江南クラブ）、副議長に森ケイ子議員（日本共産党江南市議員団）が決まりました。また、議席番号（議場での座席番号）も決まり、私は12番になりました。

さらに、各種委員会等への所属も決まり、私は、**常任委員会の厚生文教委員会副委員長、特別委員会の議会広報編集特別委員会委員、議会運営委員会委員、愛北広域事業組合議会議員、農業委員会委員**を務めることになりました。

まず自分のできることから1つずつ精一杯やっていきたいと思っています。



江南市議会

平成27年5月14日

# 新議員研修会がありました

6月5日（金）新議員研修会が行われました。午前中には当局から平成27年度予算についての説明を受け、午後からは愛北広域事業組合の愛北クリーンセンター（岩倉市）・尾張北部聖苑（犬山市）、江南丹羽環境管理組合の環境美化センター（大口町）の視察をしました。



# 6月定例会が開催されました

6月11日（木）から7月1日（水）までの会期で6月定例会が開催されました。

初日には沢田新市長の市政方針演説がありました。選挙でのマニフェストや公約をもとに、今年度の方針を示されました。

16日（火）・18日（木）・19日（金）には一般質問を行いました。22名の議員のうち、議長を除く21名の議員が一般質問をしました。議長を除く全議員が一般質問をしたのは、江南市議会始まって以来のことのようです。市長自らが答弁をする回数が増え、傍聴された方も3日間で100名を超え、議会がとても活性化されています。

9月議会では、9月3日（木）に開会し、9日（水）～11日（金）に一般質問が行われる予定です。まだ傍聴をされたことのない方は、ぜひお越しください。

なお、議会の様子は市役所1階のテレビでも見ることができます。また、インターネット配信もされています。録画による配信もされていますので、ぜひご覧ください。

※[江南市役所](#)→[江南市議会](#)→[会議録検索・映像中継](#)→[議会映像中継](#)→[議会中継映像を見る](#)

<http://www.gikai-tv.jp/dvl-konan/dvl-konan.html>

## <私の一般質問の主な内容>

### 1. 選挙における投票率向上への取り組みについて

選挙中に地域のみなさまから、以前は近くで投票できたのに今は遠くて大変だというお話を聞き、今の投票所の数になった経緯、その結果投票率および事業費はどう変化したのか、総務省の「投票環境の向上方策等に関する研究会」中間報告を受け、選挙当日の投票区外投票の実施を検討および商業施設等に期日前投票所の増設を提案しました。

→（答）事業費削減とバリアフリー化などが理由で投票区の見直しを行い、平成19年2月の愛知県知事選挙から37か所の投票所を現在の20か所へ変更しました。これにより事業費削減されたと言えますが、投票率は一概に低くなったとは言えないと考えています。

投票区外投票は公職選挙法が改定されたら実施を検討します。期日前投票所の増設は今後調査・研究を進めていきます。※美濃加茂市ではアピタやパローも期日前投票所です。

### 2. 教育行政について

①文部科学省が推進する「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」の状況と対策について尋ねました。※インクルーシブ教育とは、障がいのある・ないに関わらず、子どものニーズにあった適切な教育的支援を通常学級で行う教育のことです。

→ (答) 現在、小中学校には学校の実情にあわせて特別支援学級等支援職員を配置しており、特別支援学級だけでなく、通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への学習支援や生活支援を行っています。今後も「共生社会の形成に向けインクルーシブ教育」の理念を大切に、特別支援教育を着実に進めていきます。

②小中学校において、携帯電話およびスマートフォンの利用によるトラブルの現状および安全な利用に向けどのような取り組みを行っているかを尋ねました。

→ (答) 子どもに携帯電話・スマートフォンを持たせている方が31%、また、子どもの利用の際にトラブル・生活習慣への影響等の不安を感じた経験のある方が36%いました。

各小中学校PTAでは、今年度のPTA総会において、

○必要のない携帯電話やスマートフォンを持たせません。

○契約する際には、親子で約束事を決め、必ずフィルタリングサービスを受けます。

○夜9時以降、子どもたちから携帯電話やスマートフォンを預かります。

との内容の宣言を出しました。今後も、江南市PTA联合会や関係機関などと連携し図りながら、児童生徒の健全育成に努めていきます。



後列の6名が私が所属する江政クラブで、左から尾関健治副会長、私(藤岡和俊副幹事長)、河合正猛会長、伊藤吉弘幹事長、幅章郎副財務委員長、尾関昭財務委員長  
前列左側3名が公明党市議団で、左から古田みちよ議員、鈴木貢議員、野下達哉議員。右側2名はリフォームの会で、左から山登志浩議員(社民党)、中野裕二議員(民主党)

### 3. 子ども会活動の活性化について

地域の単位子ども会の江南市子ども会連絡協議会(市子連)への加入率と加入が減少している理由を尋ね、活性化方策の1つとしてジュニアリーダーの導入を提案しました。

→ (答) 10年前の90団体が、現在43団体にまで減少しています。子どもが減少、共働き家庭の増加、習い事、私立中学校受験、スポ少等の試合が重なるなどの理由があります。ジュニアリーダーとして市子連へ登録していただき、地域の子ども会へジュニアリーダーを派遣していく取り組みは、活性化につながる有効な仕組みだと考えます。今後は教育委員会とも協議するとともに、市子連と一緒に、よく検討させていただきます。

### 4. 江南駅前の空き店舗の利用について

江南駅前の空き店舗を市の公共施設として利用することは可能かを尋ね、図書館出張所として本の配本サービス、観光案内所のように観光マップやグルメマップの配布・特産物の展示および販売、保育支援サービスを例として提案しました。

→ (答) 所有者との契約が整えば、空き店舗を公共施設として活用することは可能です。運営方法、運営費、費用対効果等を考慮し、検討していく必要があると考えています。

## 5. 市のホームページについて

ホームページの利用状況とはいつ開設され、その後のリニューアルはいつ行ったのかを  
尋ね、コンテンツ・マネジメント・システム（CMS）を使ったスマートフォンやタブレ  
ットに対応したホームページへ外部委託を含めたリニューアルの検討を提案しました。

→（答）アクセス件数は昨年度実績で約 55 万件、月平均で約 45,800 件でした。対応は職  
員の「江南市インターネット調査研究会」が、各項目に分別して表示したり、子育てに特  
化したページを含めたりした「ライフイベント」型の掲載方法などの検討に入っており、  
可能な限り改善に取り組んでいます。閲覧者が欲しい情報に正確にたどり着くことが大切  
であり、今後も見やすい、わかりやすい、利用しやすいホームページに努めてまいります。



後列と前列右側 2 名が江南クラブで、後列左から稲山明敏議員、伊神克寿議員、牧野圭佑  
議員、古池勝英議長、宮地友治議員、福田三千男議員。前列右側 2 名左から東猴史紘議員、  
安部政徳議員。前列左側 3 名が日本共産党江南市議員団で、左から掛布まち子議員、東義  
喜議員、森ケイ子副議長。

## <これからの市の主な取り組み>

- ①子ども医療費の無料化拡大→来年度から中3まで無料になります。
- ②子ども図書通帳→小学生以下の子どもを対象に子ども読書通帳を配布します。
- ③藤花ちゃんプレミアム商品券→12,000 円分の商品券を 10,000 円で購入できます。その  
うち 4,000 円分は中小店のみですが、8,000 円分は大型店でも使えます。
- ④コミュニティスクール→古西小・西部中をモデル校として指定し、平成 29 年度実施へ  
向けての準備を進めていきます。
- ⑤古西小の学童保育および放課後子ども教室→今年度からプレハブ校舎を使い、江南市初  
の一体型として実施しています。
- ⑥健康マイレージ→10 月から健康マイレージ事業を始めます。健康に関する取り組みをし  
たらポイントがもらえ、40 ポイントになると愛知県発行の優待カードがもらえます。
- ⑦タウンミーティング→中学校区毎に計画する予定で、今年度中に 1 回目を実施します。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題などは下記へご連絡ください◇

## 藤岡和俊後援会 藤和会（とうわかい）

電話 & F A X (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷 1 1 番地 1

URL : <http://www.towakai.jimdo.com/> e-mail : [kazutoshi\\_fujioka@yahoo.co.jp](mailto:kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp)